

保護者様

広島市立仁保中学校
校長 藤岡 博幸

休業日の部活動の実施に係る台風・大雨・洪水等における 生徒の安全確保について

休業日の部活動の実施に係る台風・大雨・洪水等における生徒の安全確保は、次のとおりとする。
なお、この取り扱いは、仁保中学校が主催する部活動（練習及び練習試合等）に適用するものであり、公式戦及び公式行事等主催者が異なる場合は、当該主催者の方針または判断をあおぐものとする。
ただし、公式戦及び公式行事等主催者が異なる場合においても、下記事項に留意する。

活動前の対応について

1 「警報」が発令されている場合

広島・呉地方に「大雨」・「洪水」・「暴風」・「雷」のいずれかの警報が発令されている場合

(1) 部活動の集合時間の1時間前の時点で「警報」がひとつでも発令されている場合は原則「中止」とする。

ただし、警報解除後の部活動については、各顧問の判断により実施できる。

2 「注意報」が発令されている場合

広島・呉地方に「大雨」・「洪水」・「暴風」・「雷」のいずれかの注意報が発令されている場合

(1) 次の点に注意して、安全を確認のうえ登校する。

増水した川、側溝、崖、海岸線等、危険と思われる場所には近づかない。

傘をさしている場合は、暴風や突風にあおられないように気をつける。

(2) ただし、自宅周辺の状況により、危険と判断される場合は、無理に部活動に参加しない。この場合は、必ず顧問に連絡すること。

活動中の対応について

1 活動の打ち切り、下校を見合わせる場合

部活動の活動中に「警報」等が発令された場合は、活動中の顧問で協議し、すべての部活が統一して、活動の打ち切り・下校を見合わせる等の対応を決定する。

(1) 気象情報により「風雨等が激しくなる前に下校させる」、あるいは、「風雨の激しいときは下校を見合わせる」等状況に応じて判断する。

(2) 下校させる場合は、一斉下校とするか、段階的に下校させるか、保護者に連絡して迎えに来ていただくか等についても、状況に応じて判断する。